

質問回答

NO.	質問	回答
1	仕様書3. (2) ②管理システム等の構築検討業務(公費解体)について 公費解体等システムについて業務の成果としてプロトタイプ版のシステムを提供する認識でよろしいでしょうか。	管理システム等の構築検討業務につき、情報整備が要求事項となります。業務成果物としてプロトタイプ版のシステムの提出は不要です。
2	仕様書3. (3)管理システム等に係るヒアリングについて ヒアリングは仕様書の対象人数を超えて実施しても問題ないでしょうか。また環境省のご担当者様も同席されるのでしょうか。	ヒアリング対象を増やすことは問題ありませんが、増分の費用は想定しておりませんのでご注意ください。 原則、ヒアリング時の環境省職員の同席は想定しておりません。
3	仕様書3. (3)管理システム等に係るヒアリングについて 民間事業者へのヒアリングに係る謝礼の要否についてご教示いただけますでしょうか。	民間事業者へのヒアリングに係る謝金も不要です。
4	仕様書3. (3)管理システム等に係るヒアリングについて 数量管理には電子マニフェストとの連動が必須となりますが、公益財団法人、一般財団法人等を民間事業者と読み替えてヒアリング対象とすることは可能でしょうか。	ヒアリング先については環境省担当官との協議の上、実施となりますがヒアリング対象として十分な知見や実績等を有している場合はヒアリング対象としていただいても問題ありません。
5	仕様書3. (4)有識者会議等における資料の作成について 有識者会議ですが、実施予定日が決まっていたらご教示いただけますでしょうか。	9月下旬～11月頃を予定しておりますが、日程は調整中につき参考となります。
6	仕様書3.業務の内容について 一般廃棄物及び産業廃棄物処理施設（焼却施設、最終処分場等）位置情報等基礎データについてご提供いただくことは可能でしょうか。	各施設の情報については、機密性のある内容も含まれますので、業務に係る提案の内容によって、提供可否を判断することとなります。
7	仕様書3.業務の内容について 災害廃棄物処理の進捗等の管理フォーマットはすでに環境省様で保有していると思いますが、そのフォーマットをご提供いただくことは可能でしょうか。	環境省で進捗等を管理している正式なフォーマットはございません。
8	仕様書3.業務の内容について SLA（サービスレベル協定）現状想定などがあれば、可能な範囲でのご回答をお願いいたします。 1. 稼働時間は、8～18 時と考えてよろしいでしょうか。 （自治体の解体申請窓口と連動） 2. 障害対応の初動時間（例：1 時間以内対応など）は、明文化する必要がありますでしょうか。 3. 計画停止や緊急停止が発生した場合、許容される復旧時間（RTO）はどの程度を想定されていますでしょうか。	業務に係る提案を受けての検討結果により回答が変わる可能性があるため、現段階でお答えできる内容はございません。
9	仕様書3.業務の内容について セキュリティーにつきまして現時点で想定がありましたらご回答いただけますでしょうか。 1. 利用者のログイン履歴やデータ更新情報を、環境省様側でも確認できる仕組みで想定されていますでしょうか。 2. システム自体に求められる仕様も、仕様書にある環境省セキュリティポリシー準拠とする方針でよろしいでしょうか。 3. システム稼働前のチェック項目について、省庁側で求められる基準や手順はありますでしょうか。	業務に係る提案を受けての検討結果により回答が変わる可能性があるため、現段階でお答えできる内容はございません。